

令和7年度一般選抜試験

学 力 試 験

数学，物理，化学，生物，日本史， 世界史，英語，国語

令和7年1月25日 9時30分—11時30分

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないこと。
- 2 各科目の問題は下記のページにある。

科目名	数 学	物 理	化 学	生 物	日本史	世界史	英 語	国 語
ページ	3～7	8～11	12～16	18～25	26～30	31～37	38～48	49～63

国語は順序が逆で63ページ(国語1)から始まり49ページ(国語15)で終わるので注意すること。

- 3 出願時に届け出た2科目の問題に解答すること。これに違反した解答は無効とする。
- 4 解答には黒鉛筆、黒色シャープペンシル又は黒色ボールペンを使用すること。
- 5 解答は解答用紙の所定の解答欄に記入すること。
- 6 解答用紙の指定欄に志望学科・コース、受験番号、氏名を記入すること。
- 7 解答の記入の仕方については、解答用紙並びに問題の初めに書いてある注意に従うこと。
- 8 本冊子の余白は計算・草稿用に使用してよい。ただし、切り離さないこと。
- 9 試験時間内の答案提出、退室は認めない。
- 10 問題冊子及び解答用紙は、全て回収するので持ち帰らないこと。

学 科 ・ コ ー ス		受 験 番 号						氏	
								名	

上欄に志望学科・コース、受験番号、氏名を記入すること。

日 本 史

- 1 問題〔1〕～〔5〕のうちから4問選択して解答すること。
- 2 選択した問題の番号を解答用紙の選択問題番号欄に記入すること。

〔1〕 次の文章を読み、以下の問いに答えよ。

平安時代末期の相次ぐ内乱の末、内乱をとめることができなかつた無力さへの反省から仏教界のなかで改革運動がおこった。鎌倉時代のはじめには、法相宗の〔1〕、華嚴宗の〔2〕らは戒律を重視して南都仏教の再興につとめた。

このころ宋ではきびしい戒律と坐禅により悟りをめざす禅宗が盛んであった。宋で仏教を学んだ栄西は〔3〕宗を伝え、道元は〔4〕宗を伝えた。禅宗は私利私欲を排して禁欲を貫いたため、幕府や朝廷の信頼を得ることができた。

鎌倉時代には国家と結びついた旧来の仏教のあり方を批判し、民衆の救済を説くあらたな潮流があいついで誕生した。〔5〕は「南無阿弥陀仏」と念仏を唱えることだけが、人々を平等に救済しようとする阿弥陀仏の願いにかなうと説き浄土宗を開いた。〔5〕の弟子の親鸞は浄土真宗を開き、農民にも広まっていった。また〔6〕宗の開祖である一遍は、諸国を遊行し、信心の有無や男女・身分に関係なく、念仏を唱えればだれでも極楽往生できると説き、踊念仏によって布教をおこなった。〔7〕は〔7〕宗を起こし「南無妙法蓮華経」と題目を唱えることで成仏できると主張した。

室町時代になると足利尊氏の帰依を受けた禅僧の〔8〕が天龍寺を開くなど、幕府は〔3〕宗を手厚く保護した。また三代将軍足利義満は宋の官寺の制にならって五山・十刹の制を確立して官寺を任じ、禅寺の統制、住職の任免、寺領の管理に当たらせた。五山は室町時代の仏教文化の中心となった。

室町後期になると山科本願寺の蓮如らの布教によって北陸・東海・近畿の民衆の間で浄土真宗が広まり、団結して一揆を起こすこともあった。

問1 空欄〔1〕～〔8〕に当てはまる最も適切な語句を次から選び、記号で答えよ。

- | | | | | | |
|------|-----------|------|------|--------|--------|
| a 臨濟 | b 最澄 | c 明恵 | d 日蓮 | e 律 | f 夢窓疎石 |
| g 鑑真 | h 法然 | i 行基 | j 曹洞 | k 義堂周信 | l 貞慶 |
| m 西行 | n (選択肢省略) | o 一向 | p 空海 | q 仙厓義梵 | r 三論 |
| s 時 | | | | | |

問2 下線部①について、栄西、道元それぞれが教えを説くために書いた書物はどれか。最も適切な組み合わせを次から選び、記号で答えよ。

- a 栄西：沙石集 道元：八幡愚童訓 b 栄西：興禅護国論 道元：正法眼蔵
c 栄西：顕戒論 道元：選択本願念仏集 d 栄西：教行信証 道元：愚管抄
e 栄西：立正安国論 道元：往生要集

問3 下線部②の親鸞は「すべての人間は平等に悪人であり、その自覚が救済につながる」という主張をした。このような考えを何と呼ぶか漢字5文字で答えよ。

問4 下線部③について、京都五山に該当しない寺はどれか。最も適切な語句を次から1つ選び、記号で答えよ。

- a 天龍寺 b 相国寺 c 建仁寺 d 東福寺 e 万寿寺 f 石山本願寺

問5 下線部④について、ある地域では浄土真宗の門徒が一揆をおこしてその土地の守護を攻め滅ぼし、約100年間にわたって僧侶・門徒の武士・有力農民による自治的な政治が行われた。この地域は今の何県にあたるか漢字で答えよ。

〔2〕 次の資料を読み、以下の問いに答えよ。

資料A

辛亥、 官奏すらく「頃者 漸く多くして、 池狭窄なり。望み請ふらくは、天下に勧め課せて、 疇を開闢かしめん。其の新たに溝池を造り、 を営む者有らば、多少を限らず、給ひて に伝へしめん。若し旧き溝池を逐はば、其の一身に給せん」と。

資料B

乙丑、詔して曰く、「聞くならく、 は養老七年の格に依りて、限満つる後、例に依りて収授す。是に由りて農夫怠倦して、開ける地復た荒る、と。今より以後、任に と為し、 一身を論ずること無く、咸悉くに 取る莫れ。其の親王の一品及び一位は五百町、…」と。

問1 空欄 ～ に当てはまる最も適切な語句を次から選び、記号で答えよ。

- a 神祇 b 国司 c 田 d 開墾 e 三世 f 私財 g 永年
h 灌溉 i 原野 j 浮浪人 k 逃亡 l 郡司 m 来世 n 太政
o 百姓 p 畑 q 墾田 r 現世 s 資材

問2 資料Aで制定された法令の名称を答えよ。

問3 資料Bで制定された法令の名称を答えよ。

問4 下線部①の養老七年とは西暦何年のことか数字で答えよ。

問5 資料A及びBに先立ち、口分田の不足を補い税の増収のために立てた計画を何とよぶか答えよ。

〔3〕 次の史料を読み、以下の問いに答えよ。

史料1 武家諸法度（ 令）

一₁、文武 の道、専ら相嗜むべき事。

一₆、諸国の 修補を為すと雖も、必ず言上すべし。況んや新儀の講堂堅く停止令むる事。

（『御触書寛保集成』）

史料2 武家諸法度（ 令）

一₂、大名小名、在江戸交替、相定る所也。毎歳夏四月中 致すべし。従者の員数近来甚だ多し、且は国郡の費、且は人民の労也。向後其の相応を以て、之を減少すべし。

一₁₇、五百石以上の 停止の事。

（『御触書寛保集成』）

史料3 武家諸法度（ 令）

一₁、文武 を励し、礼儀を正すべき事。

一₁₇、 は同姓相応の者を撰び、若之無きにおゐては、由緒を正し、存生の内言上致すべし。五拾以上十七以下の輩、末期に及び 致すと雖も、吟味の上之を立つべし。縦、実子と雖も筋目違たる儀、之を立つべからざる事。

附、 の儀、弥制禁せしむる事。

（『御触書寛保集成』）

問1 空欄 ～ に当てはまる最も適切な語句を次から選び、記号で答えよ。

- a 寛永 b 天和 c 元和 d 慶長 e 天正 f 両道 g 弓馬
h 忠孝 i 船 j 居城

問2 幕府が史料2を定めた時の将軍を次から1つ選び、記号で答えよ。

- a 徳川秀忠 b 徳川家光 c 徳川家綱 d 徳川綱吉 e 徳川家宣

問3 幕府が史料3を定めた時の将軍を次から1つ選び、記号で答えよ。

- a 徳川秀忠 b 徳川家光 c 徳川家綱 d 徳川綱吉 e 徳川家宣

問4 空欄 ・ ・ に当てはまる語句をそれぞれ漢字2文字で答えよ。

〔4〕 次の文章を読み、以下の問いに答えよ。

A 1919年、第一次世界大戦の戦後処理をするためにパリ講和会議が開かれ、 と連合国との間で 条約が締結された。翌1920年には、ウィルソン大統領の提唱により国際連盟が設立され、その本部は に置かれた。しかし、 は議会の反対により国際連盟に参加することができなかった。日本は、パリ講和会議で、山東省の旧 権益の継承を要求し、中国の反対を押し切ってこれを認めさせた。この結果、中国では学生デモをきっかけとして とよばれる国民運動がおきた。

B 第一次大戦後、パリ講和会議では十分議論をつくせなかった海軍軍備制限と太平洋および極東問題などを審議するため、1921年 会議を開いた。この会議では、3つの条約があらたに結ばれ、その一つめは、1921年の 、 、日本、 による四カ国条約である。これにより太平洋の諸島に関する各国勢力の現状維持が確認された。また日本と との同盟協約も解消された。このほか、1922年に九カ国条約が締結され、中国の領土と主権の尊重、中国における各国の経済上の機会均等などが約束された。さらに同年、 海軍軍備制限条約により主力艦保有量比率を定めたほか、今後10年間の建造を禁止することを取り決めた。このように、1920年代を通じて国際協調の気運が高まり、日本は国際連盟の常任理事国として国際社会で一定の役割を担うようになった。1924年に加藤高明内閣の外務大臣となった は、欧米との協調関係を維持するとともに、中国に対しては武力だけではなく、外交交渉により日本の経済的権益を守ろうとした。

C 昭和に入ってから 内閣において協調外交の方針を復活させ、再び を外相に起用した。こうした日本政府の軍縮の方針に従って、1930年に 会議に参加した。会議では、主力艦建造禁止をさらに延長すること、 海軍軍備制限条約で除外された補助艦の保有量が取り決められた。

問1 空欄 ～ に当てはまる最も適切な語句を次の語群から選び、記号で答えよ。

- | | | | |
|-----------|----------|---------|-----------|
| a ジュネーヴ | b 高橋是清 | c 五・四運動 | d ロンドン |
| e 若槻礼次郎 | f ドイツ | g 義和団事件 | h フランス |
| i ワシントン | j 三・一五事件 | k ポーツマス | l 甲申事変 |
| m イギリス | n 浜口雄幸 | o ローマ | p アメリカ合衆国 |
| q 三・一独立運動 | r イタリア | s 北清事変 | t ヴェルサイユ |
| u 山本権兵衛 | v ニューヨーク | w 田中義一 | |

問2 空欄 に当てはまる人物を漢字で答えよ。

問3 下線部①の主力艦保有比率は、最も比率が高かった 、 の5に対して日本の比率はどうであったか。数字で答えよ。

〔5〕 次の文章を読み、以下の問いに答えよ。

- A 第二次世界大戦敗戦直後の日本では、軍需産業の解体に加え、兵士の復員や民間人の引揚げで人口はふくれ上がり、失業者も急増した。配給の遅配・欠配が続いたので、都市部に登場した [1] や農村への買出しで飢えをしのいだ。極度の物不足に加えて、終戦処理などで通貨が増発されたことにより、猛烈なインフレーションが発生した。政府は新円の引き出しを制限することによって貨幣流通量を減らそうとする [2] を出したが、効果は一時的であった。
- B 1945（昭和20）年10月、GHQは治安維持法や特別高等警察の廃止、政治犯釈放、思想、信仰、集会および言論の自由を制限した全法令廃止などを内容とする覚書（ [3] ）を発した。政治犯釈放により出獄した [4] らを中心に、日本共産党が再建された。11月には旧無産政党を統合した [5] 、旧立憲政友会系で翼賛選挙時の非推薦議員を中心に結成された日本自由党、旧立憲民政党系で翼賛選挙時の推薦議員を中心とする [6] 、12月には労使協調を掲げる [7] が結成された。しかし1946（昭和21）年1月からGHQは翼賛選挙における推薦議員の [8] をおこない、政界は大きな混乱におちいった。
- C 天皇制に関するタブーがとかれ、マルクス主義が急速に復活をとげる中、人文・社会科学の分野ではヨーロッパと対比して日本の後進性を批判する [9] の政治学、 [10] の経済史学などが大きな影響をおよぼした。自然科学の分野では、中間子論によって [X] が1949（昭和24）年に日本人として初めてノーベル賞を受賞した。1950（昭和25）年には、有形・無形の文化遺産などを広く保存することを目的に文化財保護法が制定された。

①

問1 空欄 [1] ～ [10] に当てはまる最も適切な語句を次から選び、記号で答えよ。

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------------|---------|
| a 日本社会党 | b 徳田球一 | c 楽市 | d 公職追放 |
| e 金融緊急措置令 | f 大塚久雄 | g モラトリアム（支払猶予令） | |
| h 人権指令 | i 重要産業統制法 | j 神道指令 | k 日本進歩党 |
| l 丸山真男 | m 自由民主党 | n 世界人権宣言 | o 闇市 |
| p 日本協同党 | q 五大改革指令 | r 鳩山一郎 | s 渋沢栄一 |
| t 東京裁判 | u 民主社会党 | v 河合栄治郎 | w 野間宏 |

問2 空欄 [X] に当てはまる人物名として最も適切なものを次から1つ選び、記号で答えよ。

- | | | | |
|--------|--------|---------|---------|
| a 湯川秀樹 | b 小柴昌俊 | c 朝永振一郎 | d 江崎玲於奈 |
|--------|--------|---------|---------|

問3 下線部①の制定は1949（昭和24）年にとある文化財の焼損がきっかけとなっている。その文化財名を漢字で答えよ。